

EPODOC / EPO

PN - JP2003150804 A 20030523
 PD - 2003-05-23
 PR - JP20010351678 20011116
 OPD - 2001-11-16
 TI - CONTENT PROVIDING SYSTEM AND BONUS RESTORATION METHOD IN CONTENT PROVIDING SYSTEM
 IN - TAKAGI IWAO; OGAWA KATSUHIKO
 PA - NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE
 IC - G06F17/60 ; G06F13/00

WPI / DERVENT

TI - Bonus provision method for content provider in content delivery system, involves reducing portion of communication charge of content with high access frequency

PR - JP20010351678 20011116

PN - JP2003150804 A 20030523 DW200341 G06F17/60 006pp

PA - (NITE) NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE CORP

IC - G06F13/00 ; G06F17/60

AB - JP2003150804 NOVELTY - A content provider who provides content with high access frequency, is identified. A bonus is provided to the content provider, by reducing a portion of network communication charge of the content provided by the content provider.

- DETAILED DESCRIPTION - An INDEPENDENT CLAIM is also included for internet-based content delivery system.

- USE - In internet-based content delivery system (claimed), for providing bonus to content provider who provides content with high access frequency.

- ADVANTAGE - Promotes utilization of internet and increases profit of content delivery system.

- DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure show the flowchart illustrating bonus provision process. (Drawing includes non- English language text).

- (Dwg.9/9)

OPD - 2001-11-16

AN - 2003-436215 [41]

PAJ / JPO

PN - JP2003150804 A 20030523

PD - 2003-05-23

AP - JP20010351678 20011116

IN - TAKAGI IWAO; OGAWA KATSUHIKO

PA - NIPPON TELEGR & TELEPH CORP <NTT>

TI - CONTENT PROVIDING SYSTEM AND BONUS RESTORATION METHOD IN CONTENT PROVIDING SYSTEM

AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a content providing system wherein many excellent contents are registered and provided to many clients, and its bonus restoration method.

This Page Blank (uspto)

- SOLUTION: In this content providing system, one or more content providing servers 1 are connected to a client terminal 4 through communication networks 2, 3, and a content is delivered from the content providing server 1 to the client terminal in response to the request from a client 4. The system is characterized by accumulating a network communication rate by access to the content providing server 1 from the client 4 relative to each content, extracting a content provider having a high access frequency from the clients, and restoring a part of the network communication rate to the content provider as a bonus, relative to the content provider exceeding a prescribed access frequency. By restoring the bonus to the content provider having a high access frequency from the users in this way, many excellent contents are expected to be registered and provided to the users.

I - G06F17/60 ;G06F13/00

This Page Blank (uspto)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-150804

(P2003-150804A)

(43) 公開日 平成15年5月23日 (2003.5.23)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60	3 0 2	G 0 6 F 17/60	3 0 2 E
	3 3 2		3 3 2
	5 0 2		5 0 2
	Z E C		Z E C
13/00	5 4 0	13/00	5 4 0 R
審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 6 頁)			

(21) 出願番号 特願2001-351678 (P2001-351678)

(22) 出願日 平成13年11月16日 (2001. 11. 16)

(71) 出願人 000004226

日本電信電話株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番1号

(72) 発明者 ▲高▼木 岩生

東京都千代田区大手町二丁目3番1号

日本電信電話株式会社内

(72) 発明者 小川 克彦

東京都千代田区大手町二丁目3番1号

日本電信電話株式会社内

(74) 代理人 100072051

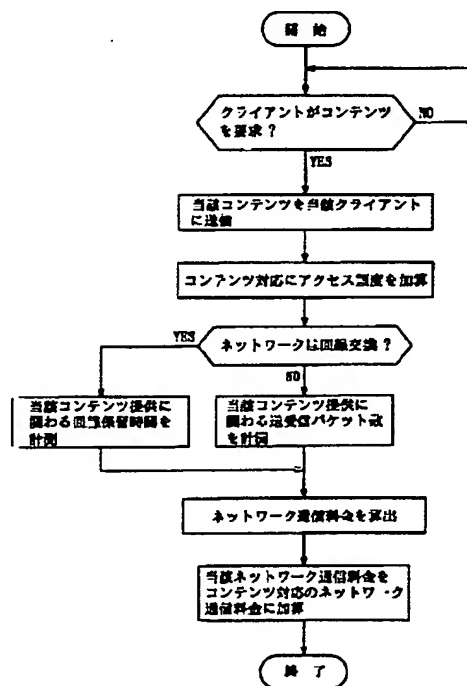
弁理士 杉村 興作 (外1名)

(54) 【発明の名称】 コンテンツ提供システム及びコンテンツ提供システムにおける報償金還元方法

(57) 【要約】

【課題】 多数の優れたコンテンツが登録され多数のクライアントに提供されるコンテンツ提供システム及びその報償金還元方法を実現する。

【解決手段】 本発明によるコンテンツ提供システムは、通信回線網(2,3)を介して、1又はそれ以上のコンテンツ提供サーバ(1)とクライアント端末(4)とを接続し、クライアント(4)からの要求に応じてコンテンツ提供サーバ(1)から当該クライアント端末にコンテンツを配信するコンテンツ提供システムにおいて、当該コンテンツ提供システムは、クライアント(4)からコンテンツ提供サーバ(1)へのアクセスによるネットワーク通信料金をコンテンツ毎に累計し、クライアントからのアクセス頻度の高いコンテンツの提供者を抽出し、所定のアクセス頻度を超えるコンテンツの提供者に対して前記ネットワーク通信料金の一部を報償金として当該コンテンツ提供者に還元することを特徴とする。このように、ユーザからのアクセス頻度の高いコンテンツの提供者に報償金を還元することにより、多数の優れたコンテンツが登録されユーザに提供されることが期待される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 クライアントがネットワークを経由してアクセスするサーバに所要とするコンテンツを要求すると当該サーバは当該コンテンツを当該クライアントに提供するとともにコンテンツ対応にアクセスに関するログ情報を収集するコンテンツ提供システムにおいて、クライアントがシステムに格納されているコンテンツにアクセスすると、システムはコンテンツ対応に当該アクセスに関わるネットワーク通信料金を累計し、システムはアクセス頻度の多いコンテンツの提供者を抽出し当該コンテンツ対応のネットワーク通信料金の一部を当該コンテンツ提供者に対して報奨金を還元するコンテンツ提供システムにおける報奨金還元方法。

【請求項2】 請求項1記載のコンテンツ提供システムにおける報奨金還元方法において、アクセス頻度の多いコンテンツの代わりにネットワーク通信料金の高いコンテンツを適用するコンテンツ提供システムにおける報奨金還元方法。

【請求項3】 通信回線網を介して、1又はそれ以上のコンテンツ提供サーバとクライアント端末とを接続し、クライアントからの要求に応じてコンテンツ提供サーバから当該クライアント端末にコンテンツを配信するコンテンツ提供システムにおいて、当該コンテンツ提供システムは、クライアントからコンテンツ提供サーバへのアクセスによるネットワーク通信料金をコンテンツ毎に累計し、クライアントからのアクセス頻度の高いコンテンツの提供者を抽出し、所定のアクセス頻度を越えるコンテンツの提供者に対して前記ネットワーク通信料金の一部を報奨金として当該コンテンツ提供者に還元することを特徴とするコンテンツ提供システム。

【請求項4】 請求項3に記載のコンテンツ提供システムにおいて、当該システムは、クライアントからコンテンツ提供サーバへのアクセス頻度をログ情報を用いて抽出することを特徴とするコンテンツ提供システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、コンテンツ提供システム、特に、ユーザがネットワークを経由してサーバにアクセスするコンテンツ提供システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 コンテンツ提供システムでは、コンテンツ配信業者は当該コンテンツの制作者に対して当該コンテンツの表示期間やアクセス数に応じて対価を支払うことにより、多様なコンテンツの提供や新しいコンテンツ制作者の発掘を図っているシステムがある。また、同様の目的から、コンテンツのダウンロード回数あるいは第三者による投票等に応じて当該コンテンツ制作者に対価を払うコンテンツ配信システムもある。

【0003】 しかし、インターネット上のコンテンツ配信業者すべてが上記のような対価を支払う業者というわけではない。また、上記のような対価を支払う業者のサーバへアクセスする通信回線として、通信毎に通信料金を支払うネットワークとは限られない。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 以上のように、通信毎に通信料を徴収するネットワークを介してユーザがサーバにアクセスする従来のコンテンツ提供システムでは、上記のようなコンテンツ配信業者が少ない場合には、よりよいコンテンツの制作・登録が為されないため、サーバへのアクセスが促進されず、その結果、サーバにアクセスするための通信回線を提供するネットワーク事業者は通信料金収入の増加が期待できなかった。

【0005】 従って、本発明の目的は、多数の優れたコンテンツが登録され多数のクライアントに提供されるコンテンツ提供システム及びその報奨金還元方法を実現することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】 上記の課題を解決するため、本発明によるコンテンツ提供システムにおいて、ログ情報を基にアクセス頻度の多いコンテンツあるいはネットワーク通信料金の高いコンテンツを抽出し、当該コンテンツの提供者を抽出して、当該アクセスによるネットワーク通信料金の収入に応じて当該コンテンツ提供者に還元する、構成としている。

【0007】 ここで、ネットワーク通信料金の一部として、例えば上記コンテンツへのアクセスによってネットワーク事業者が得られたネットワーク通信料金の1%を還元するとすることができる。また、ネットワーク通信料金の高いコンテンツの提供者に還元するとは、当該コンテンツへのアクセスのためのネットワーク通信料金の累計値が高いことを意味する。

【0008】

【発明の実施の形態】 以下、本発明の実施形態例を図面により詳細に説明する。本発明の実施例を実現するためのネットワーク構成例を図1に示す。コンテンツを提供する複数のサーバ1a～1nはインターネットのような通信回線網2に接続する。この通信回線網2には、別のネットワーク3を介してコンテンツの配信を希望する複数のクライアント端末4a～4mを接続する。従って、コンテンツの配信希望者は、自己の端末を利用してネットワーク3及び通信回線網2を介してコンテンツ配信業者のサーバにアクセスすることができ、サーバ1a～1nは通信回線網を介してクライアント端末にコンテンツを配信することができる。

【0009】 本発明の実施例を実現するためのクライアント装置4、サーバ1及び交換機の構成例をそれぞれ図2、図3及び図4に示す。クライアント装置の構成を示す図2において、符号11は通信料金算出部、12はロ

グ情報管理部、13 は回線制御部、14 は通信管理部、15 はオペレーティングシステム (OS)、16 はスピーカ部、17 は表示部をそれぞれ示す。

【0010】サーバの一例の構成を示す図3において、符号21は通信料金算出部、22は提供者情報管理部、23はログ情報管理部、24は回線制御部、25は通信管理部、26はコンテンツ管理部、27はコンテンツDB (データベース) 部、28はOSをそれぞれ示す。

【0011】交換機の一例の構成を示す図4において、31はユーザ情報管理部、32は提供者情報管理部、33はログ情報管理部、34は交換回線制御部、35は通信管理部、36は経路選択部、37は回線制御部、38は運用管理部、39はOSをそれぞれ示す。

【0012】第1の実施例として、コンテンツ提供システムは利用者の希望に応じて配信されるコンテンツ毎にネットワーク通信料金を累計し、当該システムはアクセス頻度の多いコンテンツの提供者を抽出し当該コンテンツ対応のネットワーク通信料金の一部を当該コンテンツ提供者に対して還元する実施例を以下に示す。ユーザが携帯電話等を含む通信端末のようなクライアントに対して所望とするサーバへのアクセスを要求すると、クライアントはネットワークを経由して当該サーバに所望とするアクセスする。サーバは、コンテンツ一覧をネットワークを経由してクライアントに送信する。クライアントは当該コンテンツ一覧を表示部17に表示すると、ユーザは当該コンテンツ一覧から所望のコンテンツを選択し、クライアントは当該コンテンツをサーバに要求する。サーバは、当該コンテンツをコンテンツDB部27から読み出し、当該コンテンツをクライアントに送信するとともに、ログ情報からアクセス頻度を抽出してコンテンツ対応のアクセス頻度を加算してログ情報に格納する。ここで、ログ情報の構成例を図5に示す。上記の処理は従来と同様の処理により実現できる。

【0013】サーバでは、通信料金算出部21は、クライアントからのアクセスがパケット通信で行われている場合には、当該コンテンツへのアクセスに関わる送受信パケット数を算出し、当該送受信パケット数及びパケット通信料金情報からネットワーク通信料金を算出し、当該ネットワーク通信料金を通信管理部25に通知する。ここで、パケット通信料金情報の構成例を図6に示す。あるいは、クライアントからアクセスが回線交換で行われている場合には、当該コンテンツへのアクセスに関わる保留時間を算出し、回線交換料金情報からネットワーク通信料金を算出し、当該ネットワーク通信料金を通信管理部25に通知する。ここで、回線交換料金情報の構成例を図7に示す。通信管理部25は、前記で通知されたネットワーク通信料金をログ情報管理部23に通知する。ログ情報管理部23は、ログ情報からネットワーク通信料金を抽出し、前記で通知されたネットワーク通信料金を加算してログ情報に格納する。

【0014】サーバでは、定期的に、随時、あるいは、個々のネットワーク通信料金がオーバーフローする前等に、ログ情報管理部23は、アクセス頻度が一定値以上のコンテンツに関して提供者ID及びネットワーク通信料金を抽出し、当該提供者ID及び当該ネットワーク通信料金を通信管理部25に通知する。通信管理部25は、提供者IDを提供者情報管理部22に通知する。提供者情報管理部22は、提供者情報を参照して当該提供者の電子メールアドレスを抽出して当該電子メールアドレスを通信管理部25に通知する。ここで、提供者情報の構成例を図8に示す。通信管理部25は、報償金として例えば前記ネットワーク通信料金の1%に当たる金額の電子マネーを添付した電子メールを編集し、前記提供者の電子メールアドレスに回線制御部11を経由して送信する。ここで、サーバがコンテンツ提供者に支払った報奨金に関しては、必要に応じて、手数料を加算してネットワーク事業者に請求することができる。

【0015】ここで、サーバにおける報奨金還元処理のフローチャートの例を図9に示す。

【0016】上記において、サーバは、パケット通信料金情報、あるいは、回線交換料金情報は、アクセスのあるネットワーク対応に持つ。

【0017】上記実施例は、サーバがログ情報を収集するとともに該当するコンテンツ提供者にネットワーク通信料金の一部を還元する方法であるが、サーバからネットワークに対して該当するコンテンツ提供者及びネットワーク通信料金を通知することにより、ネットワーク事業者は当該コンテンツ提供者に報奨金を与える方法は、上述した実施例においてサーバが実施する電子マネーの電子メールによる送信処理を行う機能を有することにより実現可能である。また、クライアント側においてログ情報を収集して当該ログ情報をネットワークに通知し、各クライアントから通知されるログ情報をネットワークで集計して該当するコンテンツ提供者を決定し当該コンテンツ提供者に報奨金を与える方法は、上述した実施例においてサーバが実施する処理と同様の機能を有することにより実現可能である。

【0018】第2の実施例として、コンテンツ提供システムはコンテンツ毎にネットワーク通信料金を累計し、当該システムはネットワーク通信料金の高いコンテンツの提供者を抽出し当該コンテンツ対応のネットワーク通信料金の一部を当該コンテンツ提供者に対して還元する実施例を以下に示す。第1の実施例において、コンテンツ対応のアクセス頻度の代わりにコンテンツ対応のネットワーク通信料金を利用することにより、同様に実現できる。

【0019】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、クライアントがネットワークを経由してアクセスするサーバに所望とするコンテンツを要求すると、当該サーバ

は当該コンテンツを当該クライアントに提供するとともにコンテンツ対応にアクセスに関するログ情報を収集するコンテンツ提供システムにおいて、ネットワークの利用促進が図られて通信料金収入の増大が期待できるとともに、アクセスの多いコンテンツを制作・登録した業者に報奨を与えることにより更に多くのアクセスが期待されるコンテンツ提供者を集めることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施例を実現するためのネットワーク構成例を示す図である。

【図2】 本発明の実施例を実現するためのクライアントの構成例を示す図である。

【図3】 本発明の実施例を実現するためのサーバの構成例を示す図である。

【図4】 本発明の実施例を実現するための交換機の構成例を示す図である。

【図5】 本発明の実施例を実現するための交換機の構成例を示す図である。

【図6】 サーバにおけるパケット通信料金情報の構成例を示す図である。

【図7】 サーバにおける回線交換通信料金情報の構成例を示す図である。

【図8】 サーバにおける提供者情報の構成例を示す図である。

【図9】 サーバにおける報奨金還元処理に関するフローチャートの例を示す図である。

【符号の説明】

1 サーバ

2 通信回路網

3 ネットワーク

4 クライアント

11 通信料金算出部

12 ログ情報管理部

13 回線制御部

14 通信管理部

15 OS

16 スピーカ部

17 表示部

21 通信料金算出部

22 提供者情報管理部

23 ログ情報管理部

24 回線制御部

25 通信管理部

26 コンテンツ管理部

27 コンテンツDB部

28 OS

31 ユーザ情報管理部

32 提供者情報管理部

33 ログ情報管理部

34 交換回線制御部

35 通信管理部

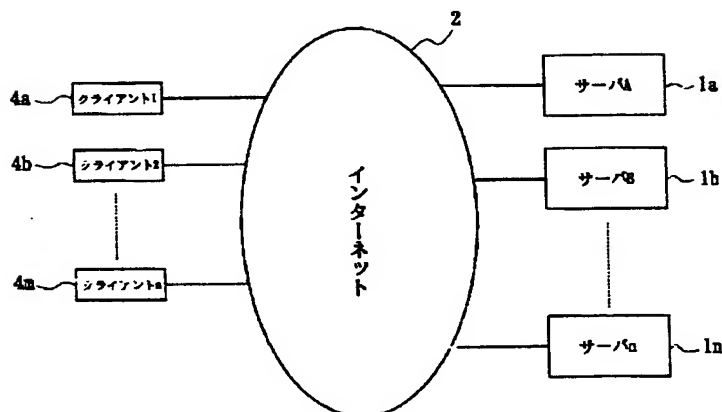
36 経路選択部

37 回線制御部

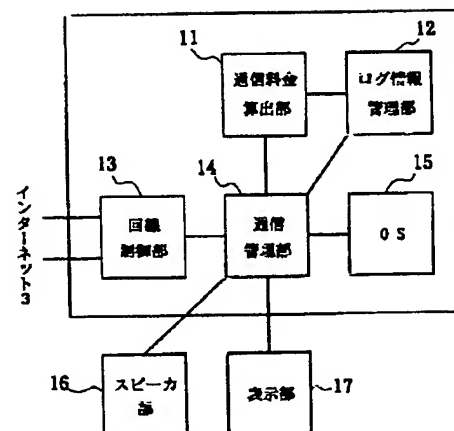
38 運用管理部

39 OS

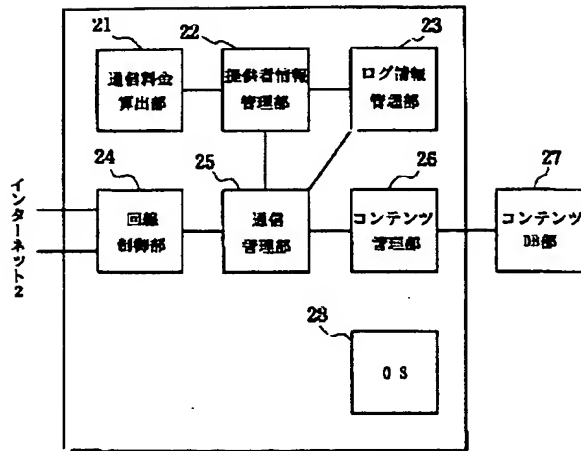
【図1】



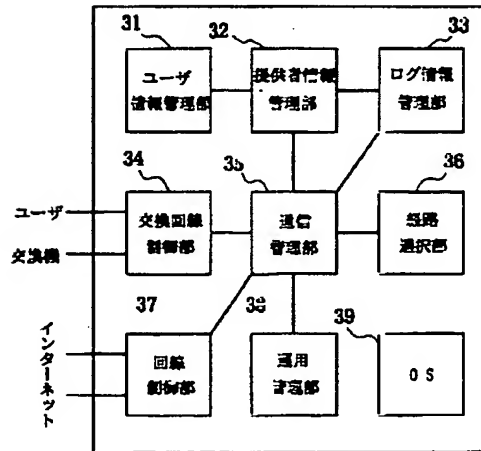
【図2】



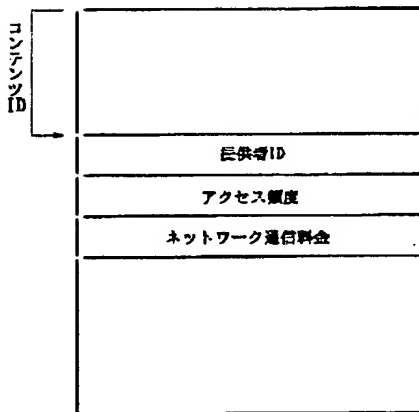
【図3】



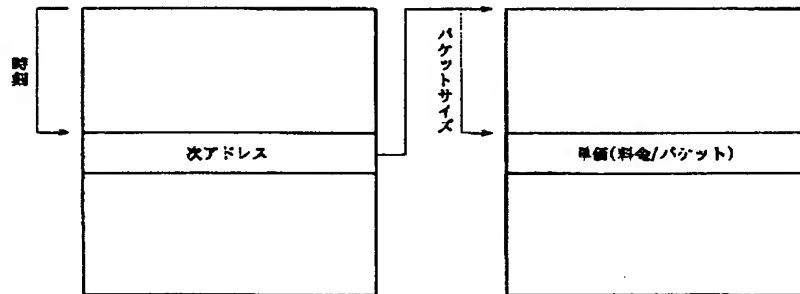
【図4】



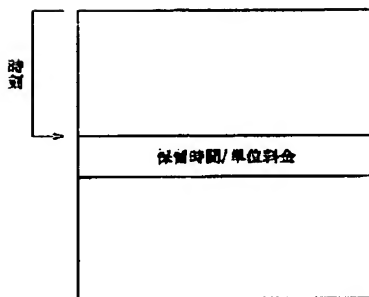
【図5】



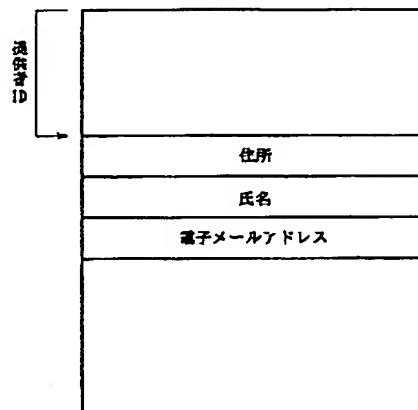
【図6】



【図7】



【図8】



【図9】

